



今日の一言



6. 10. 24 校長 渚上 卓也

名前と呼ばれると・・・



朝からの子どもたちの元気なあいさつは、渚上の一日の活力です。また、あいさつを交わす中で、子ども一人一人その日の気分だったり体調だったり、把握することもできます。朝の7時15分から8時15分は、渚上にとって大切な1時間なのです。これまでも朝の立哨時エピソードを紹介してきましたが、今日もご紹介させてください。

「あいさつの前にお名前を付けよう。」を呼び掛けて2か月余り、「〇〇先生、おはようございます。」「〇〇さん、さようなら。」というあいさつの声が、あちらこちらから

聞こえてきます。私にも「校長先生、こんにちは。」と言ってくれて、本当に気持ちが良いです。

実はそんな中、こだわりを持ってあいさつをしてくれる子どもたちが数名いるのです。それは、「校長先生！！」ではなく、「渚上校長先生」「渚上卓也校長先生」「卓也校長先生」と、必ず名前付きで言ってくれます。しかも素敵な笑顔付きですよ。うれしいような照れくさいような・・・。

教頭、副校長、校長、園長を経験してきた渚上です。このような役職になると、子どもたちは「教頭先生」「校長先生」としか呼んでくれないんですよね。だから、「渚上先生」とか「卓也先生」とか呼ばれると、なんだか懐かしく、担任として頑張っていたあの頃の日々が蘇ってくるのです。情熱と意欲に満ち溢れていたあの頃が・・・？

「校長先生」だけ付けてくれれば、十分ですからね。無理する必要はありません。先日、小体会で3年ぶりくらいに再会した前々任校の子どもたちからは、「前の校長先生」と声を掛けられました。名前までは、さすがに憶えていなかったですね。声を掛けてもらえただけでうれしかったです。大園っ子のみなさん「渚上卓也（ふちがみたくや）」という名前を、心の片隅にでも残してもらえたらありがたいです。将来、どこかで再会した時のために・・・。

<今日の一句>

名は同じ

でも見た目が変わり
あなた誰？ 卓也

